

やとみ

議会だより

No.56

2020年
1月27日発行

高校生議会

議
長



目次

- **財政の硬直化進む!!**
(平成30年度決算)..... P2~3
- 12月定例会のあらまし..... P4
- 委員会レポート..... P5
- 議案等の賛否状況一覧..... P6
- ズバリ聞きます！一般質問..... P7~16
- やとさぼ..... P17
- おしらせ..... P18

10/19 高校生議会

関連記事⇒P17

令和元年12月定例会概要

発行●弥富市議会

編集●議会広報編集特別委員会

〒498-8501 愛知県弥富市前ヶ須町南本田335番地

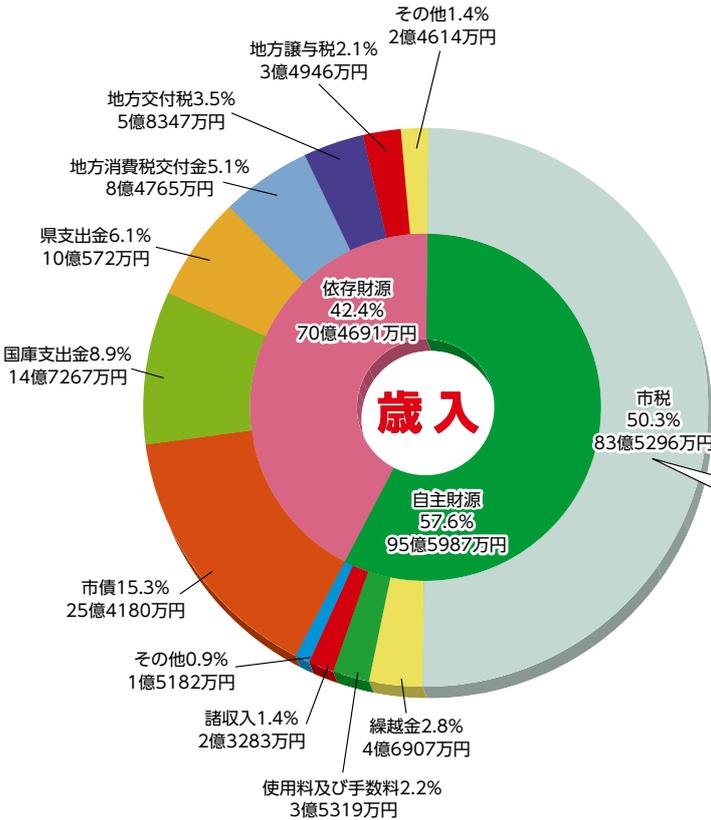
☎(0567)65-1111

FAX(0567)52-3276

化進む!!

9月定例会で30年度決算を審議し、特別会計は原案どおり認定しました。
継続審査となった一般会計も12月定例会で原案どおり認定されました。

一般会計の決算額

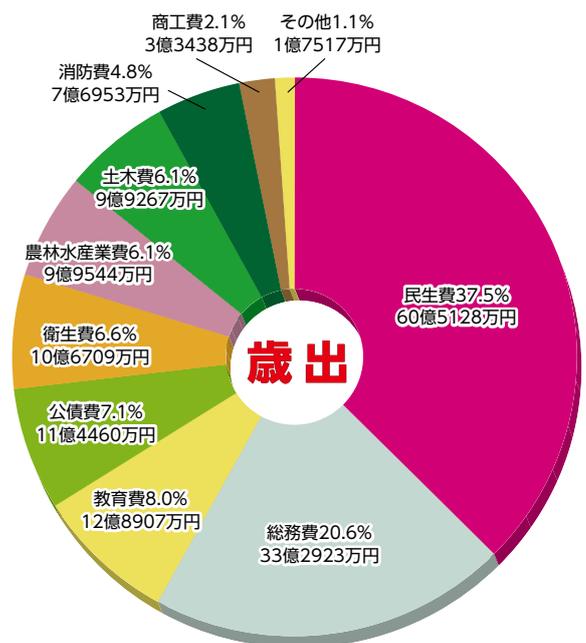


歳入 166億678万円

市税内訳

固定資産税	48億7152万円
市民税	30億8739万円
市たばこ税	2億9546万円
軽自動車税	9809万円
入湯税	50万円

歳出 161億4846万円



決算 総額は一般会計と特別会計を合わせて歳入2億63億1555万円、歳出2億56億5840万円となりました。

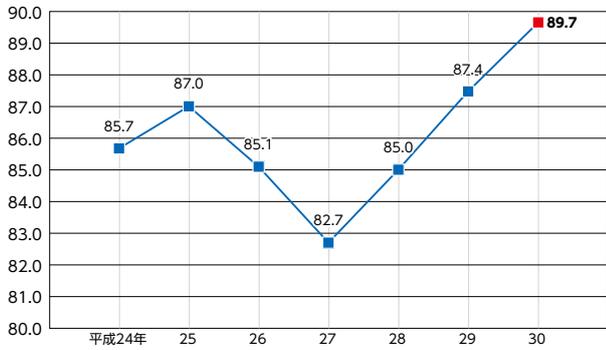
歳出 の主な事業では新庁舎建設事業、健康増進事業、市街地整備事業、災害対策事務事業、環境衛生事務事業、小中学校管理運営事業、文化財保護管理事業、JR名鉄弥富駅整備事業、農業振興事務事業、障害者自立支援事業、防犯設備管理事業、敬老事業などを実施しました。

平成30年度
決算

財政の硬直

主な財政指数の推移

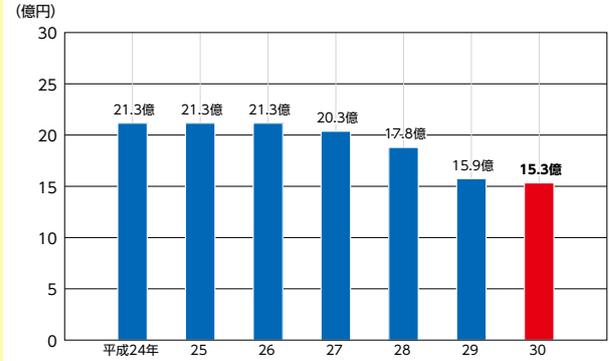
経常収支比率



経常収支比率

財政構造の弾力性を判断する指標の一つであり、経常的経費に経常的な一般財源がどの程度充当されているかを示す。この比率が低いほど財政構造の弾力があり、80%を超える場合には、弾力性を失いつつあるとされる。

財政調整基金残高



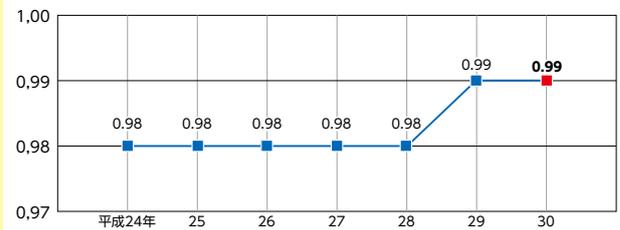
財政調整基金残高

地方公共団体の健全な財政運営を確保するために設置した積立金で、地方公共団体の貯金であり、経済事情の変動などによる減収、災害により生じる予期せぬ支出・減収を埋める時や緊急性の高い大規模な事業の経費に充てることとしている。

財政力指数

財政構造における財政力の強弱を判断するために用いられるものであり、地方公共団体が標準的な行政活動を行うのに最小限必要な財政需要に対する税を中心とした収入の割合を示し、この指数が「1」を超えるほど財政力が強く、財源に余裕があるとされる。

財政力指数



特別会計の決算額と採決結果

会計名	歳入	歳出	採決
土地取得	0万円	0万円	全員賛成で認定
国民健康保険	41億3816万円	40億5705万円	反対2・賛成11で認定
後期高齢者医療	5億5366万円	5億4995万円	反対2・賛成11で認定
介護保険	33億2409万円	32億5667万円	反対2・賛成11で認定
農業集落排水事業	3億8878万円	3億7377万円	反対2・賛成11で認定
公共下水道事業	13億 408万円	12億7249万円	反対2・賛成11で認定

令和元年度から第2次弥富市総合計画に基づいた新たなまちづくりがスタートした。人口減少や少子高齢化をはじめ、激甚化する災害、加速するインフラの老朽化、起債の償還等厳しい財政状況の中、限られた財源を効果的・効率的に配分することで持続可能な市政運営に努めていきたい。

最後に、新たにスタートした総合計画に掲げる『地域でつくる「人・自然・文化」の調和 輝く未来へ繋ぐまち・弥富』の実現を目指し、新市長のもと着実な政策等を最小の経費で最大の効果が挙げられるよう努力していただくことを期待するものである。

令和元年度から第2次弥富市総合計画に基づいた新たなまちづくりがスタートした。人口減少や少子高齢化をはじめ、激甚化する災害、加速するインフラの老朽化、起債の償還等厳しい財政状況の中、限られた財源を効果的・効率的に配分することで持続可能な市政運営に努めていきたい。

最後に、新たにスタートした総合計画に掲げる『地域でつくる「人・自然・文化」の調和 輝く未来へ繋ぐまち・弥富』の実現を目指し、新市長のもと着実な政策等を最小の経費で最大の効果が挙げられるよう努力していただくことを期待するものである。

令和元年度から第2次弥富市総合計画に基づいた新たなまちづくりがスタートした。人口減少や少子高齢化をはじめ、激甚化する災害、加速するインフラの老朽化、起債の償還等厳しい財政状況の中、限られた財源を効果的・効率的に配分することで持続可能な市政運営に努めていきたい。

最後に、新たにスタートした総合計画に掲げる『地域でつくる「人・自然・文化」の調和 輝く未来へ繋ぐまち・弥富』の実現を目指し、新市長のもと着実な政策等を最小の経費で最大の効果が挙げられるよう努力していただくことを期待するものである。

監査委員 片岡 明 (抜粋)
武田 正樹

平成30年度決算審査意見書

12月定例会のあらまし

12月定例会は、11月25日から12月18日までの24日間の会期で開催されました。

初日には、9月定例会より継続審査となっていた平成30年度弥富市一般会計歳入歳出決算を賛成多数で認定し、人権擁護委員候補者の推薦を全会一致で適任としました。

その他、弥富市部設置条例の一部改正、令和元年度弥富市一般会計補正予算（第4号）など8議案が提案されました。

その後、堀岡敏喜議長より提出された議長辞職願を賛成多数で許可し、新たに佐藤高清議員が議長に当選しました。

中日には、市火葬場の工事請負契約の締結について、弥富市職員の給与に関する条例の一部改正、令和元年度弥富市一般会計補正予算（第5号）、新庁舎の工事請負契約の変更についてなどが追加上程され、所管の委員会に付託、審議し、全て原案どおり可決しました。

一般質問は、9人が登壇し市政全般について質問しました。

なお、委員会に付託された審議については委員会レポートをご覧ください。

本会議
初日



平成30年度弥富市一般会計歳入歳出決算を認定

補助金団体による事業会計報告の不備が原因で継続審査となっていました。市による再精査の結果、不正はなく、不備是正の説明を受け、賛成多数で原案を認定しました。

議長辞職を許可
新議長を選出

堀岡敏喜議長より議長辞職願が提出され、議会はこれを賛成多数で許可しました。

新議長に佐藤高清議員が当選しました。

佐藤議員の議長就任に伴い欠員となった議会運営委員に早川公二議員を選出しました。

議案
質疑



本会議
最終日



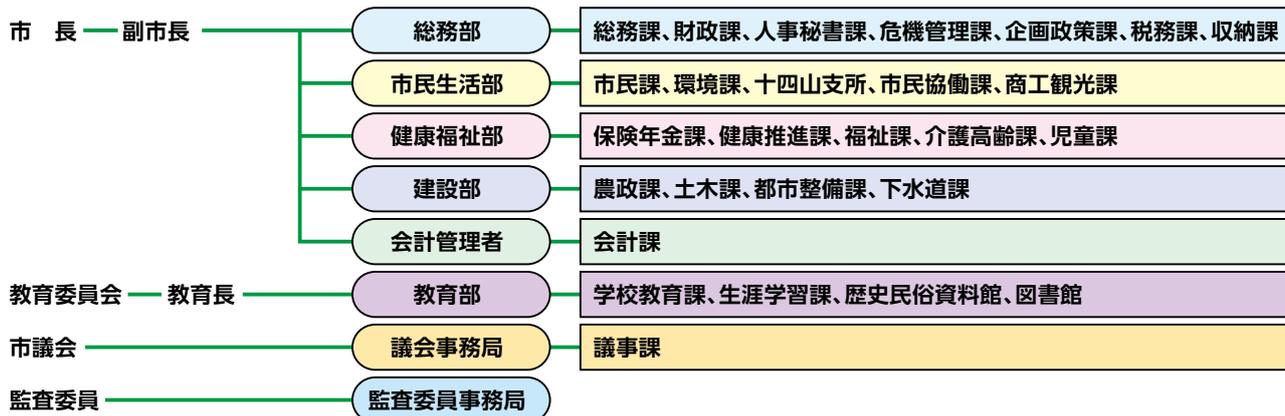
議決議案 こう変わります!!

弥富市部設置条例の一部改正により令和2年4月1日から弥富市役所の組織・機構が変わります。

令和元年度 総務部、民生部、開発部

令和2年度 総務部、市民生活部、健康福祉部、建設部

令和2年度行政機構図(案)（※案のため変更されることもあります。）



行財政委員会

11月6日
開催分



継続審査となっていた認定第1号平成30年度弥富市一般会計歳入歳出決算認定について、賛成多数で原案を了承しました。

12月定例会分

12月定例会の行財政委員会に付託された議案は20件。12月11日に第1部で総務部・開発部所管分、第2部で民生部・教育部所管分の審査を行いました。

第1部



◆「弥富市部設置条例の一部改正について」

問 公園に関するものは一元化しないのか。

答 従来から担当窓口が分か
れ、問い合わせ先が分か



▲作左山公園（平島東地内）

答 組織は固定するのでは
なく、その時代の行政課題
に沿った改編が大切である。
今後は施設の老朽化に伴
う長寿命化対策が必要とな
り、一括管理も将来的には
必要と考える。

第2部



◆「令和元年度弥富市一般会計補正予算（第4号）」

問 組織改編に伴い、新たな職員採用は考えているか。
答 新行政機構図案による職員採用は必要。補充できるように採用・退職の状況を見合わせながら考えていく。

問 障害者自立支援事業で扶助費などが増えているが、支援事業所の利用人数はどれだけ増えたのか。
答 主立ったところで、B型就労継続支援事業所の利用人数が7人増えたこと、利用回数も増えていることと1事業所新設によるもの。



◆「令和元年度弥富市一般会計補正予算（第5号）」

問 人事院勧告では給与引き上げとあるが、なぜ人件費が減額となるのか。

答 人事異動によるもの。



▲新火葬場の外観イメージ

◆「工事請負契約の締結について」（市新火葬場火葬炉設備工事）

問 火葬炉は、最先端の環境問題に取り組んでいるか。

答 主燃焼炉では、燃焼がくすぶった状態になる。発生したガスを再燃焼炉にて800度で再燃焼させることにより、ダイオキシン類の発生を抑える。

第3部 討議・採決



付託された案件は全て原案を了承しました。

行政視察を受け入れました

10月31日（木）

茨城県古河市議会だより編集委員会が「議会だより編集について」をテーマに行政視察するために来庁されました。

本市議会広報編集特別委員による説明の後、質疑、意見交換を行いました。行政視察いただきました皆さまの活動に少しでも有意義なものになっていただければ幸いです。



▲茨城県古河市議会だより編集委員会の皆さまと

12月定例会 議案等の賛否状況一覧

議案番号	会 派 名	議決結果	公明党		日本共産党		市政会				誠進会			無党派	無党派	
			炭電く代	堀岡敏喜	三宮十五郎	那須英二	三浦義光	佐藤高清	武田正樹	平野広行	早川公二	鈴木みどり	永井利明	加藤克之	大原 功	高橋八重典
市長提出議案																
認定第1号	平成30年度弥富市一般会計歳入歳出決算認定について(継続審査事件)	認定	○	-	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第4号	人権擁護委員候補者の推薦について	適任	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第73号	訴えの提起について	可決	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第74号	弥富市部設置条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第75号	弥富市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第76号	弥富市監査委員に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第77号	弥富市自治功労者礼遇条例等の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第78号	弥富市下水道事業の設置等に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第79号	令和元年度弥富市一般会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第80号	令和元年度弥富市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第81号	工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第82号	工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第83号	物品の買入れについて	可決	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第84号	弥富市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第85号	弥富市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第86号	弥富市特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第87号	弥富市職員の給与に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第88号	弥富市短時間勤務会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第89号	令和元年度弥富市一般会計補正予算(第5号)	可決	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第90号	令和元年度弥富市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第91号	令和元年度弥富市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第92号	工事請負契約の変更について	可決	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○

賛否状況 ○：賛成 ×：反対 △：採決時退席 -：議長は採決に加わらない。



ズバリ聞きます！

一般質問

各議員のページの顔写真横のQRコードを読み取っていただくと、市議会映像配信ページをご覧いただけます。ぜひご覧ください。

|| 市政を問う 9議員が登壇

一般質問は、議員が市政全般に関して、執行機関にその執行状況や将来の方針、住民生活に密接に係わる事項などについて質問をすることをいいます。

議会だよりでは、質問と答弁を要約しています。

一般質問事項

議員名	件名	頁	議員名	件名	頁
大原 功	①保育所の給食費を無償に ②市民相談への対応改善を	8	平野 広行	①道路問題の認識と取り組みは ②歳入増対策とふるさと納税は	13
永井 利明	①名誉市民の選出方法は ②小中学校トイレの完全洋式化は	9	加藤 克之	①暮らしやすい交通安全対策を ②健康都市に向けての取り組みを	14
三宮 十五郎	①異常な公共用地管理の改善を ②県内一高い水道料金引き下げを	10	鈴木 みどり	①コミュニティセンターの修繕状況は ②子どもの遊び場の管理は	15
那須 英二	①保育所の土曜日午後の受け入れを ②子ども達が安心して遊べる場を	11	高橋 八重典	①弥富市のSDGsの取り組みは ②市街化調整区域内の定住促進策は	16
炭電 ふく代	①子育て世代に寄り添う支援を ②祖父母手帳作成で孫育て支援を	12			

大原 功 議員 無党派



問 保育所の給食費を無償に

答 民営化を進め考えたい

問 保育所の給食費について、1人当たりの補助額は、

答 (副市長) 副食費は本来1人当たり月額約5100円かかっているが、月額4500円に設定。

問 副食費4500円は保育料に含むのか。

答 従来は利用料に副食費も含み徴収していたが、保育料の無償化は利用料のみで、副食費は含まない。

問 保育料が無料になり給食費を別に徴収することで、保護者から高くなったと聞くが。

答 市では利用料より給食費が高くなるよう設定している。

問 市は給食費を無料にする気があるのか。

答 (市長) 公立の保育所の場合、運営費は全額市が負担する。私立の場合の市の負担分は4分の1。公立

が大半である本市の場合、無償化に伴う公費負担は大きく、財源確保が難しいことから無償化は考えていない。

今後は民営化も視野に入れ、給食費補助を考えたい。



問	市民相談への対応改善を
答	親切丁寧な接遇を心掛ける



係である。制度や基準に照らし合わせ納得いくまで説明している。

予算がないなどの理由で受け付けないことはない。今後も親切丁寧な接遇を心掛ける。

問 年度が変わり、区長や担当部局の職員が替わっても申請事案に対応できているのか。

答 過年度申請の未施工分は、全ての現地を確認した後、施工。

【その他の質問】
施政方針について

問 市民からの相談事に対して、予算がないなどの理由で受け付けない事例があると聞くが。

答 (市長) さまざまな相談の中で、多いのは福祉関



永井 利明 議員
誠進会

問 名誉市民の選出方法は

答 推挙基準該当者へ議会が同意



▲服部擔風氏の使用していた書齋「藍亭」

問 本市の表彰制度には何があるか。

答 秘書広報課長 弥富市表彰、弥富市特別功労者表彰、弥富市篤志者顕彰、弥富市自治功労者など。

問 名誉市民条例とは。

答 名誉市民を推挙し、その功績の顕彰を目的に制定。

問 過去の名誉市民とその功績は。

答 服部擔風氏1名で、明治から昭和期を代表する漢詩人として活躍。

問 名誉市民選出のプロセスと担当部署は。

答 議会同意を得て、基準該当者を推挙顕彰。担当は総務部秘書広報課。

問 名誉市民の位置付けは。

答 公共福祉、学術、技芸、文化、産業などの国家的な業績者。

問 近隣市町村でも名誉市民の制度はあるか。

答 西尾張9市の内、あま市を除く各市と飛島村。

問 服部擔風氏以降57年間に該当者は。また、現時点での該当者は。

答 過去も現時点もない。

問 市制周年記念に合わせて推挙を考えると考えるが、市長の考えは。

答 市長 該当者があれば推挙したい。

問 本市小中学校の和式洋式トイレの設置状況は。

答 学校教育課長 校舎、体育館 全605基中346基。内211基はシャワー付きトイレ。

問 学校のトイレを全て洋式にする計画は。

答 各階に男女1基の和式を残し進めていく。

問 新築される他の公共施設の洋式トイレ計画は。

答 新庁舎は、73基中洋式71基、和式2基。新火葬場は、9基が洋式。洋式は、全てシャワー付きトイレ。

問 保育所の状況は。

答 全保育所とのびのび園の屋内トイレ187基中洋式161基、和式26基。屋

問 小中学校トイレの完全洋式化は

答 施設統廃合を踏まえ計画的に行う



▲洋式化された小学校のトイレ

外7基中洋式6基、和式1基。

問 他の公共施設の外用トイレの状況は。

答 53基中16基が洋式トイレ。

問 市長総括を。

答 市長 高齢者利用の多い施設を優先に計画的に行っていく。

三宮 十五郎 議員

日本共産党弥富市議団



異常な公共用地管理の改善を

法令に基づき適正に管理

問 監査委員の報告にどう対応されるか。

答 (副市長) 設置を確認した日から、これまでの間の使用料に相当する不当利得の返還と利息を請求通知した。

問 なぜ公共用地の不法な占用が長期に放置されてきたか。

答 平成18年度に通告したが、その後の人事異動により引き継がれなかった。

問 副市長がその事実を知ったのはいつか。

答 本年6月ごろ。

問 他にもこのような占用や係争中の案件はあるのか。

答 (開発部長) 道路整備事業などに伴う土地の境界確認後に、構造物を越境させる事案や係争中案件はない。問題案件を共有し、系

統的に処理を進め、市民に公表しながら公正・公平な方法で公共財産を守るシステムの確立を。

答 弥富市公共用物管理条例や各種法令に基づき、各課適正に管理していく。

問 県内一高い水道料金引き下げを

答 再構築などの工事のための財源

問 海部南部水道企業団は、住民の要求などで経営体質の改善が進められ、民間企業と同じ方法で純資産と負債の合計の内、純資産の占める割合は平成30年度末で

87・8%と超優良企業となっている。別表の状況から見ても大幅な利益と値下げの条件があるが、水道企業団の特異な会計の仕組みで利益隠しが行われているのではないか。企業会計に詳しい識者の意見も参考に抜本的な改善と値下げを。

答 (市長) 今後10年間、大規模更新事業に加え、経年管の改修工事なども控えており、企業団経営環境は厳しい状況であり、安全で良質な水の安定的な供給使命を果たすため、適正な施設整備の推進、一層の業務の効率化と経費節減に努める。また、正副企業長として現行料金を一年でも永く継続できるような努力していくことが基本的な立場である。

【その他の質問】 地域防災の要 木曾川対策強化を

	起債残高	減価償却費	起債償還金	支払利息	償還金利息計
昭和63年度	1,962	264	46	131	177
平成10年度	4,020	461	152	240	392
平成20年度	3,577	500	164	150	314
平成30年度	1,529	631	273	48	320
令和4年度	1,218		89	27	116
令和8年度	1,405		76	31	107

平成20年度末償却資産 15,616百万円 減価償却費 500百万円 3.2%
 平成30年度末償却資産 14,753百万円 減価償却費 631百万円 4.3%
 平成30年度までは決算額。令和4・8年度は海部南部水道企業団議会での三宮議員からの質問に対する答弁より。



那須 英二 議員

日本共産党弥富市議団

問 保育所の土曜日午後の受け入れを

答 職員配置などの改善が課題

問 市内で土曜日午後に預けられる保育所は。

答 (児童課長) 認定こども園弥富はばたき幼稚園。

問 土曜日午後の受け入れがないために市外へ通っている人は。

答 土曜日午後の利用を理由として市外の利用は約30名。

問 市で土曜保育を受けている人は。

答 9保育所で31名。

問 保育士を増やして、保育所で土曜日の午後の受け入れを行っては。

答 長期的な研究課題。

問 1カ所から始めるなら、どれくらい保育士を増やす必要がある、予算的にはどれくらい必要か。

答 12人の保育士増と年間約750万円。

問 市長の考えは。

答 (市長) 職員配置基準の改善による保育士の大幅増員が必要となるなど、さまざまな問題があり、長期的な研究課題。



問 子ども達が安心して遊べる場を

答 ニーズに合わせて慎重に対応

問 桜小学校区の児童クラブを空き教室で行い、児童館を整備しては。

答 (児童課長) 児童クラブ利用者が増加傾向にあり、まずは児童クラブの環境整備を進めたい。

問 前ヶ須地域の公園整備の進捗状況は。

答 (都市計画課長) まとまった用地の確保が難しい。

問 バasketボールやサッカーのゴールの要望があるが。

答 児童が利用する遊具から健康遊具を含め、周辺の安全など配慮し、慎重に対応。

問 キャスターボードや自転車の練習もできる交通児童公園はどうか。

答 考えていない。

問 早期に公園整備ができるよう努力を。

答 公園の位置や、広さと敷地の形状など慎重に検討する必要がある。

【その他の質問】

国民健康保険税、介護保険料の引き下げ、子どもの医療費や給食費の助成などの福祉予算の拡充を



▲蟹江町の交通児童遊園（今川西公園）

炭電 心く代 議員 公明党



問 子育て世代に寄り添う支援を

答 3月議会に関連予算を計上

問 国の「子育て世代包括支援事業」ガイドラインの概要は。

答 〔健康推進課長〕 センターの位置付け、各業務の具体的内容など。

問 ガイドラインと比較して、市の優れている点、遅れている点は。

答 優れている点は、支援対象者の実情把握と関係機関との連絡調整。遅れている点は、必要に応じた利用プラン、支援プランが未作成。

問 子育て世代のニーズの把握と取り組みは。

答 どんな不安を感じ、どのような支援が必要かを把握。

問 ネットワーク強化や保健師増員などの課題解決は。

答 来年度中の支援センター設置に向け、先進地の事例を調査研究する。

問 「弥富版ネウボラ」の設置および総合相談窓口への考えは。

答 〔福祉課長〕 課題が多く、先進市の状況を確認。

答 〔市長〕 7月から併設で、弥富市子育て世代包括支援センターを設置予定。

問 3月議会に関連予算を計上。子どもの学習支援、今後の取り組みは。

答 〔福祉課長〕 課題が多く、先進市の状況を確認。



問 祖父母手帳作成で子育て支援を

答 子育て情報誌でアドバイス

答 〔民生部長〕 現在、祖父母手帳を作成する予定はないが、市発行の子育て情報誌でアドバイスしていく。

問 祖父母世代を対象に「子育て講座」開設への考えは。

答 子育て支援センターにおいて、9月に「祖父母と遊ぼうDAY」を開催。

問 昔と今の子育ての違いを学び、世代間の交流促進に向けた、祖父母子育て手帳の作成と配布への考えは。

研究していく。



平野 広行 議員
市政会

問 道路問題の認識と取り組みは

答 広域幹線道路の早期整備を要望

問 市内道路問題の認識とその対策について以下問う。
市内における道路渋滞状況の認識とその対策は。

答 土木課長 南北軸の広域幹線道路が少なく頻繁に渋滞。整備が必要。

問 西尾張中央道、伊勢湾岸自動車道下における大型車の混入率と認識は。

答 西尾張中央道53・3%、伊勢湾岸自動車道下66・3%で高い混入率となっている。

問 西尾張中央道と国道23号交差点における混雑度と対策は。

答 混雑度は1・88で混雑状態。1・00以上で交通量が超えていることを意味する。「名古屋第三環状線」の整備を県に強く要望。

問 道路交通問題に対処するための関係機関で構成する対策協議会などの設置に向けての考えは。

答 市長 現在は考えていないが、今後は市・警察・市民との意見交換の場を設ける。

問 市内道路問題に対する市長の考えは。



▲西尾張中央道混雑の様相

問 歳入増対策とふるさと納税は

答 施策を示し使い道を指定

問 歳入増対策として南部地区開発とふるさと納税制度の活用について以下問う。
新産業エリアに位置付けられた地区の開発の考えは。



問 開発部長 農地以外の土地利用変更には厳しい制限がある。工業系土地利用が可能となるよう取り組み、歳入の確保につなげる。

問 本市がふるさと納税の返礼品送付を行わない理由は。

答 総務部長 ふるさと納税の本来の趣旨から逸脱しているため。

問 ふるさと納税制度改正の主なポイントは。

答 返礼品割合が寄付金額の3割以下であること、返礼品は地場産品に限る。

問 他市町村へのふるさと納税の状況は。

答 令和元年度、他市町村への寄付金額は約1億2千万円。市民税の減収は約5400万円。寄付人数は1460人。

問 ふるさと納税の返礼品送付に向けての市長の考えは。

答 市長 地場産品のPRという観点から、来年度中の返礼品の導入について考える。

加藤 克之 議員 誠進会



問 暮らしやすい交通安全対策を

答 安心安全な生活を応援したい

問 近年における運転免許証の自主返納者数は。

答 介護高齢課長

平成28年度75名。
29年度128名。
30年度124名。

問 自主返納者に対する現在の対応は。

答 75歳以上の返納者に24枚のタクシードライバー交付。

問 今後の自主返納者への対応は。

答 タクシードライバー交付枚数の見直しを行いたい。

問 新たに交通安全対策として、踏み間違い装置を他県で導入しているが、本市の考えは。

答 急発進や踏み間違いを防ぐ装置の導入を支援していきたい。

問 踏み間違い装置を設置する人に補助金助成の考えは。

答 タクシードライバー24枚相当の1万5千円ほどを考えた。

問 市長の見解は。

答 市長の見解は、人もされた人にも生活環境に合わせた選択肢を提示し、安心安全な生活を応援していきたい。



問 健康都市に向けての取り組みを

答 さまざまな観点で取り組んでいく

問 中学3年生の教室に加湿器を備えては。

答 十四山中では保健委員がぬれタオルを各教室に配布。

各校エアコンで冷え込みを防ぎ、換気を小まめに行い、ウイルス濃度を下げ、うがい、手洗いも励行している。インフルエンザ予防にさまざまな観点で今後も取り組んでいく。



問 中学3年生にインフルエンザ予防接種の助成金を。

答 健康推進課長 各家庭の判断と負担でお願いしたい。

問 市長の見解は。

答 市長の見解は、県内市町村の動向や本市の財政状況を見ながら可能か、対象範囲や助成方法も含め考えたい。



問 中学生の総人数は。

答 学校教育課長

弥富中594人。
弥富北中476人。
十四山中142人。
合計1212人。





鈴木みどり 議員
誠進会

問 コミュニティセンターの修繕状況は

答 緊急性を重視し優先的に修繕



▲雨漏りにより早期修繕が必要な白鳥コミュニティセンター

問 白鳥コミュニティセンターでは、平成30年度修繕費として約160万円計上されているが、修繕内容は、**答** (生涯学習課長) 事務所系統空調機、ガスメーター取替修繕、軒天井修繕、トイレ修繕、多目的ホール音響設備修繕。

問 雨漏りがひどく、早期の修繕が必要だと思いが。**答** 今年度中に雨漏り箇所を調査確認し、順次修繕していく。
問 南部コミュニティセンターのトイレはすぐにでも修繕すべきでは。**答** 現在、緊急性のある雨漏りなどの修繕を進めているので、他の修繕箇所と調整しながら残るトイレの床材についても優先的に修繕を進めていく。

問	子どもの遊び場の管理は
答	適切な管理に努める



▲適切な管理が求められる公園の遊具



問 児童課の管理する公園はいくつあるのか。
答 児童課長 30カ所。

問 公園の点検は誰がして、どのくらいの頻度か。
答 入札により業務委託契約し、年1回の定期点検と年3回の日常保守点検。

問 遊具などは1カ所ずつしか直せないのか。
答 公園の成り立ちは、経緯がさまざまであるが、適切な管理に努めていく。

問 児童課の管理する公園は危険度の高い、あるいは緊急性の高い遊具から順次改修。
答 計画的に予算を計上。危険度の高い、あるいは緊急性の高い遊具から順次改修。

問 利用の少ない公園は、市としてどう管理していくのか。
答 公園の成り立ちは、経緯がさまざまであるが、適切な管理に努めていく。

高橋 八重典 議員 無党派



問

弥富市のSDGsの取り組みは

エスディージェーズ

答

総合計画などの事業を確実に実行

問 SDGsの市の認識は。

答 総務部長 「持続可能な開発目標」世界共通の17ゴール「目標」であると認識。

問 職員の理解と市の取り組みは。

答 SDGsの会議に出席し、職員間の情報交換を図りたい。開発目標の方向性と分野が合致するか検証。

問 駅前開発など、市長公約についての考えは。

答 市長 弥富市の顔となるよう積極的に進めたい。併せて財源確保のため企業誘致を進める。

問 市の施策にSDGsの理念をどのように反映するのか。

答 総務部長 各種計画の策定や改訂の際、理念を取り入れる。

問 市長の目指すSDGsに沿った考え方は。

答 市長 総合計画で掲げた目標と同じものが多くある。



▲国際連合広報センター SDGs 報告2019

問

市街化調整区域内の定住促進策は

答

活力ある地域づくりを目指す

問 市街化調整区域と兼業農家の現状認識は。

答 都市計画課長 農地の貸し出しをする農家が多い状況。後継ぎの美家離れも聞く。

問 市内の定住地域の展開の方向性は。

答 便利・快適に暮らせるコンパクトなまちづくりを目指す。

問 個人後継者向け奨励金制度設立の考えは。

答 総務部長 区域に限らず、新築後一定期間、固定資産税が減額。

問 後継者世代が親の自宅敷地内や、隣地などで住宅を新築することのメリット・デメリットを考慮した上での考えは。

答 両親、祖父母の見守り



▲親の自宅の敷地内で新築された住宅

などのメリットがある。ただし、利便性が悪いなどの要因もある。総合的に考えたい。

問 定住促進のための奨励金制度および特区設定の考えは。

答 都市計画課長 持続可能なコンパクトなまちづくりを目指すことから、特区設定は考えていない。

弥富市高校生議会 10月19日(土) 弥富市議会議場

選挙権の年齢が満18歳以上となったことを受け、高校生に政治や地方行政への関心を高めてもらうため生涯学習講座の一環として高校生による模擬議会を実施しました。

事前に議会の役割と進め方、本市の現状の説明を受けた高校生議員は、まちづくり委員会、防災委員会、観光委員会の3委員会に分かれて「弥富市をいつまでも住み続けたいまちにするためにはどうしたらよいか？」をテーマに討議を行い、意見書案を作成しました。

高校生議会当日は、議場にて各委員会から提案された意見書案を採択し、小鹿議長より安藤市長に意見書が手渡されました。



高校生が提案した意見書を紹介します



防災委員会

弥富市は高齢化が進んでいて、災害時には高齢者が被災者になりやすいので避難の手助けが行いやすい共助の充実を図るために、市として出前講座の実施や近所付き合いを深めるための施策を進めてほしい。

観光委員会

弥富市は観光施設が少なく、イベントも周知されていない。さらに、市としての発信力も弱い。そこで市として、お祭りや花火などのイベントや道の駅などの観光施設を充実させ、個人のツイッターなどで発信しやすい環境を市全体で整備してほしい。



まちづくり委員会

- ① JR・名鉄・近鉄弥富駅周辺の道路は、車や自転車、歩行者がたくさん通行しており、ぶつかりそうな場面を何度か目撃したことがあるので、時間帯で自転車だけが通れるようにすることや、道を一方通行にすること、電柱を地中に埋設することなど安全に通行ができるような対策を行ってほしい。
- ② 駅周辺に活気がないので、若者が立ち寄りたくなるようなお店を誘致し、駅周辺をにぎやかにしてほしい。

こども食堂 10月22日(火) 市総合社会教育センター

非営利法人onigiriと弥富市福祉課が共催し、169名が参加しました。子ども達はイキイキと、料理づくりに参加したり、他の子どもと遊んだりして楽しそうでした。

onigiriの行うこども食堂は、貧困対策として行われる提供型ではなく、子どもと大人も一緒になって参加し、みんなで一緒に作り上げる、そんな参加型のこども食堂です。

当日は、お祭りのような賑わいで、楽しく過ごしました。次回の開催は以下のとおりです。

ぜひ参加してみてください。

日時：2月23日(日) 10時30分

場所：市総合社会教育センター



議員の寄附行為の禁止について

議員は、選挙区内の人にお金や物を贈ることは、公職選挙法で禁止されています。地域の行事などで議員に対し会費が伴う行事などの案内をされる場合は、案内文に会費（他の参加者と同額の会費に限ります）を明記してご通知ください。

また、選挙区内の人に年賀状や暑中見舞状などの時候のあいさつ（電報も含む）を出すのは、「答礼のための自筆によるもの」以外は禁止されています。

さらに、有権者が寄附を求めることも禁止されています。

市民の皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

 町内会の集いや旅行などの催物への寸志や飲食物の差し入れ	 病気見舞い	 入学祝、卒業祝	 秘書等が代理で出席する場合の葬式の香典（自ら出席する場合は除く）	 落成式、開店祝の花輪
 お祭りへの寄附や差し入れ	 お中元、お歳暮	 秘書等が代理で出席する場合の結婚祝（自ら出席する場合は除く）	 葬式の花輪、供花	 地域の運動会やスポーツ大会への飲食物の差し入れ

3月定例会の開催日程(予定)

期日	日程	ケーブルテレビ中継放送予定	インターネット配信予定
3月 9日(月)	本会議 (市長施政方針演説、議案説明など)	△ 一部録画放映(12日)	○
12日(木)	本会議 (一般質問)	○	○
13日(金)	本会議 (一般質問)	○	○
16日(月)	本会議 (議案質疑)	—	○
17日(火)	行財政委員会	—	○
18日(水)	行財政委員会	—	○
24日(火)	本会議 (委員長報告・討論・採決)	—	○

◆ケーブルテレビ中継
午前10時～会議終了まで
(録画放映は当日午後7時～放映予定)
※3月9日(月)の本会議分(市長施政方針演説のみ)は、12日(木)の一般質問録画再放送前に放映します(生中継はありません)。

◆インターネット配信～
開催後、おおそ3日後より配信予定
※日程は、変更になる場合もありますのでご了承ください。

編集後記

弥富市議会広報編集特別委員会はこの4年間で大きく変化しました。

平成28年7月19日、議員自らの手で作成し、広報コンクールでも入賞している幸田町への行政視察が大きな転機となりました。

その後、本市議会でも自己編集に努め、フルカラー化の実現、フェイスブック・ツイッターの開始、YouTubeでの動画配信開始に伴い、紙面にQRコードを掲載するなど、議会をより身近に感じていただけるよう取り組んでまいりました。

また、新コーナー「やとさぼ」では市内の行事、団体などを紹介してまいりました。

今後も見やすく、分かりやすく、市民の皆さまに親しまれる広報誌づくりに努めてまいります。

何かお気づきの点がございましたら、お知らせください。